

先月初めからの連日の猛暑、自然災害、そして人災にも当たるのではない かと言えるようなダムからの放流に依る洪水等々、何なのでしょう。

先月初めからの連日の猛暑、自然災害、そして人災にも当たるのではないかと言えるようなダムからの放流に依る洪水等々、何なのでしょう。尾花沢は、猛暑に入るか・入らないかの境目辺りになることが多いのですが、今回は、がっちりと入ってしまっているようです。

それにしても、災害や猛暑や酷暑での熱中症による死亡など、尊い人命や家屋が容赦なく奪われ破壊されたのですから、やりきれないですね。犠牲になられた方々にお悔やみを、被害にあわれた被災者の皆さんにお見舞いを申し上げます。



長かった国会も先月 22 日に会期を終えたようですが、政府行政の国民を愚弄しているようなごまかし行動と取り繕い、森友・加計学園問題に絡む総理大臣の限り無き灰色の関与等、最後は議論よりも数を頼りにしての、カジノ法案や働き方改革に関する法律の採決等やりたい放題であったようです。一般国民も国会議員のいわゆる先生たちがどのような行動や言動をしたか等を忘れないようにして次の選挙で投票しなければ、良い政治は望めないと考えます。自分たちの為の政治を実現したいならば、それなりの努力が求められるのです。



先月 21・22 日の 2 日間、東北 6 県の医師会で行う学校保健・学校医大会に参加してきました。” すこやかな子ども達の成長を願って～健康教育の有り方 ”をメインテーマとしておりました。小中高校を中心とした学校医の大会ですので、当然それなりの内容になるわけですが、この 2～3 年のうちに児童生徒に対して、がん教育を行うとのことです。内容はがん専門医がそれなりの話をして、がんの予防意識を植え付ける等との事ですが、私の経験では予防することは難しいことで、言うとすれば早期発見、早期治療しか無いと考えております。検診によるがん発見率が頭打ちになっているので、子供たちのがんの怖さを伝授して、家族の検診受信率を上昇させるのが目的なのではないかと勘ぐっても見ました。

今月も暑さ持続しそうですね。水分をこまめに摂り、活動は控えめにし、楽しく生き延びましょう。穏やかな季節を提供してくれる秋は、すぐ近くに来ていますから……。

平成 30 年 8 月 2 日 院長 清治 邦夫